

3. 通期業績予想と実績値との差異

(1) 2026年2月期通期業績予想と実績値との差異 (2025年3月1日～2026年2月28日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	11,760	△2,038	△2,024	△2,099	△99円51銭
実績値 (B)	11,590	△2,383	△2,644	△3,076	△138円50銭
増減額 (B-A)	△169	△344	△619	△976	—
増減率 (%)	△1.4%	—	—	—	—
(ご参考) 前期通期実績 (2025年2月期)	13,119	△1,213	△1,161	△1,472	△95円25銭

(2) 差異の理由

営業利益につきましては、在庫の消化促進を目的とした値引き販売の影響に加え、原価計上内容の精査を踏まえた会計処理の影響により売上総利益率が低下いたしました。また、棚卸資産評価に関する見積りの見直しの影響により売上総利益が減少したことから、営業利益は前回発表予想と実績値の間に△344百万円の差異が生じました。

経常利益につきましては、貸倒引当金繰入額を営業外費用に計上したため、前回発表予想と実績値の間に△619百万円の差異が生じました。

当期純利益につきましては、継続的な営業損失の状況を踏まえ減損の兆候を認識し、減損損失を計上したこと、並びに資産除去債務について見積りの見直しを行いその負債額を増額計上したこと等により特別損失が増加したことから、前回発表予想と実績値の間に△976百万円の差異が生じました。

以上